



履 歴 書			
フリガナ氏名	×× ×× ×× ×× ○ ○ ○ ○	現職	職名 福岡大学○○学部准教授
生年月日（年齢） （年齢は記入時の満年齢）	昭和○○年○○月○○日（満○○歳）		
現住所	〒814－0180 福岡市城南区七隈八丁目 19－1 TEL （092） 871－6631 E-mail nanakuna@adm.fukuoka-u.ac.jp		

学 歴	
年 月 （年号は和暦）	事 項 （高校卒業から記入。大学以降では入学と卒業（修了）は行を改め、卒業（修了）行には（ ）付きで学位名も記入。大学は、学部・学科名（学科名がない場合は、課程名又は専攻名）まで、大学院は研究科名・課程名、専攻名までを記入。学生時に留学した場合は学歴として記入。）
昭和○○年○○月 昭和○○年○○月 昭和○○年○○月 昭和○○年○○月 昭和○○年○○月 昭和○○年○○月 昭和○○年○○月	○○高等学校卒業 ○○大学○○学部○○学科入学 ○○大学○○学部○○学科卒業（○○学士） ○○大学大学院○○研究科○○専攻博士課程（前期）入学 ○○大学大学院○○研究科○○専攻博士課程（前期）修了（○○修士） ○○大学大学院○○研究科○○専攻博士課程（後期）入学 ○○大学大学院○○研究科○○専攻博士課程（後期）単位取得満期退学 ○○政府○○留学生として○○大学院に留学（昭和○○年○○月まで）

学 位 ・ 免 許 等	
年 月 （年号は和暦）	事 項 （左の欄には取得年・月を記し、学位名を記入。学位認定大学名・学位記号を学位名の後に（ ）付きで記入。教職免許などの記入も可。免許認定都道府県名・免許記号を免許名の後に（ ）付きで記入。ディグリーミルによる学位は記入不可。）
昭和○○年○○月 昭和○○年○○月 昭和○○年○○月 昭和○○年○○月 昭和○○年○○月	○○免許状取得（第○○号）（○○教育委員会） 「○○学」、「○○学演習」講師適格判定（○○大学より申請）文部科学省 「○○学」、「○○学演習」准教授適格判定（○○大学） 修士（○○学）の学位取得（○○大学乙第○○号） 博士（○○学）の学位取得（○○大学乙第○○号）

職 歴	
年 月 日 （年号は和暦）	事 項 （左の欄には就任年・月・日を記し、事項欄に職名を記入。職名には大学・学部・職位あるいは大学・大学院・研究科・職位、企業名・部局・職名を記入する。各職の退職時の年月日をそれぞれの職名の後に（ ）付きで（○年○月○日まで）と記入。現職は（現在に至る）と記入。）
昭和○○年○○月○○日 昭和○○年○○月○○日 昭和○○年○○月○○日 昭和○○年○○月○○日 平成○○年○○月○○日 平成○○年○○月○○日	○○大学○○学部○○研究生（昭和○○年○○月○○日まで） ○○大学○○学部助手（昭和○○年○○月○○日まで） 国立○○研究所○○研究員（昭和○○年○○月○○日まで） ○○大学○○学部講師（○○担当）（平成○○年○○月○○日まで） 福岡大学○○学部准教授（○○担当）（現在に至る） ○○在外研究員として○○国○○大学に○○研究のため留学（平成○○年○○月○○日まで）

職 歴 の う ち 基 幹 教 員 歴	
年 月 （年号は和暦）	事 項 （左の欄には就任年・月を記し、事項欄に職名を記入。職名には大学・学部・学科・職位を記入する。各職の退任時の年月をそれぞれの職名の後に（ ）付きで（○年○月まで）と記入。現在も基幹教員の場合は（現在に至る）と記入。）
令和○○年○○月 令和○○年○○月	○○大学○○学部（○○学科） 講師（令和○○年○○月まで） ○○大学○○学部（○○学科） 准教授（現在に至る）

学会及び社会における活動等	
年 月 （年号は和暦）	事 項 （所属学会、所属学会での役職などを記入。退会・退任している場合はその後に（ ）付きで退会・退任年を（○年○月まで）と記入。現在も所属している場合は（現在に至る）と記入。）
昭和○○年○○月 昭和○○年○○月 平成○○年○○月 平成○○年○○月	日本○○学会会員（現在に至る） ○○○○学会会員（現在に至る） ○○学会幹事（平成○○年○○月まで） 日本○○学会理事・評議員（平成○○年○○月まで）

賞 罰	
年 月 （年号は和暦）	事 項 （国際機関や国、地方公共団体などの機関や所属学会等からの賞又は職務上の表彰や懲戒処分、研究費の不正受給に係る処分等を記入。）
平成○○年○○月 平成○○年○○月 令和○○年○○月	日本○○学会から○○により○○賞を受賞 ○○大臣から○○功労により○○の表彰を受く ○○大学から学生へのセクハラ（○○に対する性的言動）により懲戒処分、○日間出勤停止

※国際機関や国、地方公共団体などの機関や所属学会等からの賞又は職務上の表彰や懲戒処分、研究費の不正受給に係る処分等を記入すること。なお、過去に学生に対するセクシュアルハラスメントを含む性暴力等を原因として懲戒処分若しくは分限処分を受けた場合には、処分の内容及びその具体的な事由を必ず記入すること。

本書類の記載内容については事実に相違なく、虚偽の記載があった場合には、採用取消や懲戒処分等の対象となり得ることについて了承します。

令和 年 月 日

氏 名

印